

「加東市部活動地域展開推進計画(案)」への意見書まとめ / 令和 7 年度第 3 回加東市部活動あり方検討委員会(書面開催)

推進計画（案）全体について

	委員からのご意見	ご意見への考え方
1	これまでの部活動あり方検討委員会での協議の経過から、原案で不都合ない。	承知しました。
2	推進計画案はOKです。	承知しました。
3	「はじめに」の 7 行目から11行目について、国が示した内容に照らして「教職員の働き方改革」と「少子化等に起因する部活動の持続困難な状況」の記載順を逆にすべき。	国が示した内容と整合性が図られるよう記載順を修正します。
4	「はじめに」と「おわりに」の記載内容が重なっている。	「おわりに」の記載内容を修正します。

Ⅰ 推進計画策定の背景

	委員からのご意見	ご意見への考え方
1	少子高齢化の流れの中で、加東市も後手にまわらないように、決断していかなければいけない。検討しながら保留、準備から行動へチェンジしていくことを期待します。不安をどう払拭していくか、策定に意義がある。	今回の推進計画の策定を機に、取組をさらに推進していきます。
2	国はもっと問題点や対策のデメリットを学んで対策を練る必要があると感じる。	市としても、引き続き国の動きや全国の事例を注視しながら課題の解決を図ります。

Ⅱ 推進計画の基本的な考え方

	委員からのご意見	ご意見への考え方
1	環境、居場所づくり、あくまで子どもたちの不安を解消していくために、部活動の地域展開とはどういうことか、理解が必要だと思う。保護者の負担も理解していただかないと、正直、前に進めない。	P5「4 目指す姿」に記載のように、地域展開の趣旨について理解促進を図るとともに、保護者の負担軽減について引き続き検討します。
2	基本は、楽しく部活動に参加できる環境を利用者に提供する。	P5「4 目指す姿」に記載のように、子どもたちが、身近でスポーツ・文化芸術活動等に親しむことができる環境を整えるため、取組をさらに推進していきます。

Ⅲ 学校部活動の地域展開に向けた課題と対応

	委員からのご意見	ご意見への考え方
1	安心、安全を考えた上での地域展開をする。そのためには、加東市教育委員会の支援が必要です。広報、KCVなどに発信する。社会教育の分野に入ることの理解してもらわなければいけない。義務に近い任意である。	P7「Ⅲ 学校部活動の地域展開にむけた課題と対応」に記載のように、安全安心な地域クラブ活動の運営に向け、制度を整えます。また、学校教育から社会教育への転換について、「おわりに」に記載するとともに、今後の理解促進や情報発信に努めます。
2	地域展開をして、教員の負担軽減になるのは良いが、子どもや保護者の負担が増えるようでは本末転倒である。	P7「5 保護者負担」に、保護者負担の軽減を図るよう検討することについて追記します。
3	そもそも今の中学部活のように、様々な活動を平日も休日でも面倒を見てくれる都合の良い人材が、特に加東市のような田舎にいいのか疑問です。地域展開は大きい市に向いている案件だと個人的には感じます。	平日も含めた人材確保は大きな課題であると考えます。P7「3 指導者」にあるよう人材バンクの創設や活動時間の調整など、今後検討します。
4	今の部活動を、そのまま地域にスライドさせるのは、かなり無理があるように思う。	いただいたご意見は、国が「地域展開」へと名称を変更した趣旨と同様であると考えます。P5「4 目指す姿」に記載のように、子どもたちの新しい活動の場が充実するよう推進します。

5 既存クラブにそのまま移行した後、教育的な子どもたちへの指導理念が存在しているかどうかの見極めが、今後の地域展開における重要な課題となる。対応策としては、人材の見極め、何をもって判断材料とするかどうか。	P6「2 地域クラブ活動の認定」にあるように、子どもたちが安全安心に活動できる体制を整えるため、まずは、一定の要件を満たすことで登録団体として認定する登録制度を整備します。地域クラブ設立後の活動については、活動の指針を設けたり、指導者研修を開催したりして、継続的に安心安全な体制づくりに努めます。
6 安心して活動できる環境を作ること。指導の一貫性など問題点もあると思う。	P6「2 地域クラブ活動の認定」にあるように、子どもたちが安全安心に活動できる体制を整えるため、一定の要件を満たすことで登録団体として認定する登録制度を整備します。また、令和7年度第2回検討委員会でご意見をいただいたように、指導の一貫性が図られるよう、「令和10年度総体後を目途に休日と平日を一体的に地域展開」するスケジュールで見直しました。
7 「3 指導者」「4 活動場所」「5 保護者負担」推進計画については、このままで良いと思います。説明会では、より具体的な金額や条件などが求められます。会議で意見させていただいた通り、兼職兼業の教員の平日勤務の扱いなどが気になっています。	具体的な金額や条件など、今後、国から出る指針を参考に詳細を検討します。教員の兼職兼業についても、平日の扱いも含め検討します。

IV 地域クラブ活動の大会等への参加について

委員からのご意見	ご意見への考え方
1 中体連の考え方を尊重しなければいけないと思う。大会に参加できる目標も必要だ。地域クラブ活動のあり方事情によると思うが、登録、参加してほしい。まさに「地域の子どもたちは、学校を含めた地域全体で育てる」です。	大会のあり方については、今後、国でも協議されるところですが、子どもたちが生き生きと活動できる地域クラブの運営に務めるよう指導者と目的を共有します。
2 現状と同じように、総体・新人戦の目標となるような大会を維持してもらいたいです。	P7「IV 地域クラブ活動の大会等への参加について」にあるように、引き続き、中体連の大会へ地域クラブが参加できるよう情報提供など支援に努めるとともに、今後の中体連や各競技の協会等の動きを注視し、子どもたちの活躍の場を確保するよう努めます。
3 向上型⇒全国へ広がる大会へ それ以外⇒イベント（親子、三世代、地域、学校）	P7「IV 地域クラブ活動の大会等への参加について」にあるように、引き続き、大会への参加については情報提供など支援に努めるとともに、今後の中体連や各競技の協会等の動きを注視し、子どもたちの活躍の場を確保するよう努めます。
4 今後、検討の必要はある。	P7「IV 地域クラブ活動の大会等への参加について」にあるように、引き続き、大会への参加については情報提供など支援に努めるとともに、今後の中体連や各競技の協会等の動きを注視し、子どもたちの活躍の場を確保するよう努めます。